

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山添村	代表者名	野村栄作		
担当者部署	総合政策課	連絡先電話番号	0743-85-0040		
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	井上有貴	連絡先E-mail	
住所	630-2344 奈良県山添村大西151番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	武城 文明
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体情報システム標準化・共通化の動向を踏まえ、庁内の基幹系システム、情報系システムについて考えを整理することができた。また、自治体DXを推進するにあたって、職員に求められる情報リテラシーの向上につながる取組みについて意見交換し、そのための取組みについて具体的な方向性を確認することができたため。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
	令和5年11月1日	支援・助言	無	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
				15時00分	17時30分	10
				活動時間（分）	140	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	総合政策課（DX担当）、総務課（情報担当）	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	国が求める自治体情報システム標準化・共通化に準拠した基幹系システムや情報系システムの整備をするためには、どのようなシステムを構築すべきか具体化させ、本村にあったシステムの構築が課題となっている。また、自治体DXを推進するにあたって、職員の情報リテラシーの向上が課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	国が求める自治体情報システム標準化・共通化へ準拠するとともに、本村が目指すべきシステム像を確定するため、システムに関する現状と課題を把握するための基礎資料（システム概念図、契約一覧など）を作成すること。また、職員の情報リテラシーの向上に関する取組みの実施。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	派遣5日目（オンライン）は、自治体情報システムの標準化・共通化にあわせて、本村では基幹系と内部情報システムの一元管理を検討しており、そのための課題整理をアドバイザーからの指導・助言のもと行なった。派遣5日間（オンライン）で、自治体情報システムの標準化・共通化のための課題整理、セキュリティポリシーの策定に向けたポイントの確認と実施手順の見直しを行なうことができた。また、職員の情報リテラシーを向上させるための相談会や研修、内部監査の実施について具体的な内容を検討することができた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	自治体情報システムの標準化・共通化にあわせて、基幹系と内部情報システムの一元管理を検討しており、アドバイザーと課題整理を行なった。課題整理を進めることで、令和5年度以降の基幹系と内部情報システムの導入にあたっての業者選定のあり方、スケジュール、問題点について確認することができた。派遣5日間（オンライン）で、自治体情報システムの標準化・共通化のための課題整理、セキュリティポリシーの策定に向けたポイントの確認と実施手順の見直しを行なうことができた。また、職員の情報リテラシーを向上させるための相談会や研修、内部監査の実施について具体的な内容を検討することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	セキュリティポリシーは見直しのポイント確認、実施手順の作成ができた。庁内システムについては具体的な成果物までは至らなかったが、導入に向けた課題の整理をすることができた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	派遣5日目では自治体情報システムの標準化・共通化にあわせて、本村では基幹系と内部情報システムの一元管理を検討しており、そのための課題整理をアドバイザーからの指導・助言のもと行なった。システム導入にあたっての問題点、業者選定のあり方、スケジュールの確認はできたが、具体的な詳細については、引き続き、アドバイザーと個別に相談していくことになった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 派遣5日目はアンケートを行っていない。 アンケートを行う支援内容ではなかったため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	国が示す自治体情報システム標準化・共通化に沿ったシステムの調達計画を作成し、庁内合意を図ること。職員の情報リテラシーを向上させることで、デジタル変革を推進できる職員の育成を図ること。	

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

